

研究教育業績（過去5年間）

I. 研究業績

1. 主な発表論文

[原著論文]

- 1) Murata H., Higuchi T.*, Otagiri M., In vitro and In vivo inhibition of metyrapone metabolism by glycyrrhetic acid in male Wistar rats. *J. Pharmaceu. Pharmacol.*, 4(1), 1-6 (2016).
- 2) Murata H., Higuchi T.*, Otagiri M., Oral pharmacokinetics and in-vitro metabolism of metyrapone in male rats. *J. Pharm. Pharmacol.*, 68, 970-979 (2016).
- 3) 村橋 毅, 加藤亜由美, 紀戸綾香, 立花 研, 樋口敏幸, 北村繁幸, 埼玉県における微小粒子状物質 (PM2.5) と多環芳香族炭化水素の大気中濃度, 日本薬科大学教育紀要, 2, 77-81 (2016).
- 4) Higuchi T.*, Morita R., Arai M., Iwase H., Maruyama T., Satoh M., Hoshino Y., Murahashi T., Shiraishi T., Shimada H., Imamura Y., Catechins with a galloyl moiety decrease superoxide formation through redox cycling of 9,10-phenanthrenequinone in pig heart. *The annual report of Nihon Pharmaceutical University* (日本薬科大学教育紀要), 1, 77-87 (2015).
- 5) Shimada H., Tanigawa T., Matayoshi K., Katakura K., Babazono K., Takayama H., Murahashi T., Akita H., Higuchi T., Eto M., Imamura Y., Comparison inhibition of tetrameric carbonyl reductase activity in pig heart cytosol by alkyl 4-pyridyl ketones. *J. Enzyme Inhib. Med. Chem.*, 29, 397-400 (2014).

[著書]

- 1) 樋口敏幸 (分担執筆) : 衛生薬学 基礎・予防・臨床、今井浩孝・小椋康光 編、南江堂 (2016年) .
- 2) 樋口敏幸 (分担執筆) : コンパス衛生薬学－健康と環境－ (改訂第2版)、鍛冶利幸・佐藤雅彦 編、南江堂 (2016年) .

2. 主な学会発表

[国内学会]

- 1) 村田秀之, 樋口敏幸, 小田切優樹, 雄性ラットにおけるグリチルレチン酸によるメチラポンの代謝阻害の評価, 日本薬学会第138年会, 3月, 金沢 (2018).
- 2) 浦丸直人, 上田志帆, 小林寛秀, 山本税, 横田賢治, 渡部容子, 立花研, 樋口敏幸, ラット高脂肪食負荷によるシトクロム P450 活性変動への影響, 日本薬学会第138年会, 3月, 金沢 (2018).
- 3) 佐藤志穂, 渡部容子, 立花研, 浦丸直人, 小島弘幸, 吉成浩一, 樋口敏幸, 北村繁幸, フタル酸エステル類とその代謝物が核内受容体 PXR および PPAR α の転写活性に及ぼす影響, 日本薬学会第138年会, 3月, 金沢 (2018).
- 4) 村橋 毅, 郭 錦堂, 樋口敏幸, 立花 研, 浦丸直人, 小西瑞紀, 上野華子, 佐々木翔子, 小山彰子, 埼玉県と東京都における大気中の PM2.5 濃度、多感芳香族炭化水素濃度と粉塵の変異原性の比較, 日本薬学会第138年会, 3月, 金沢 (2018).
- 6) 久保田洋子, 村橋 毅, 土井孝良, 荒井健介, 樋口敏幸, 安西和紀, ヒューマニズム教育プログラムの構築と課題～アクティブラーニングの導入と評価～. 日本薬学会第138年会, 3月, 金沢 (2018).
- 7) 村橋 毅, 鈴木 彩夏, 荒井 美帆, 木下 成美, 樋口 敏幸, 錠剤粉砕器 SafeCrush™ を使用した時の室内医薬品汚染の低減効果について, フォーラム 2017 衛生薬学・環境トキシコロジー, 9月, 仙台

(2017).

- 8) 村橋 毅, 加藤亜由美, 木戸綾香, 立花 研, 樋口敏幸, 北村繁幸, 埼玉県における大気中の微粒子状物質と多環芳香族炭化水素濃度, 日本薬学会第 136 年会, 3 月, 横浜 (2016).
- 9) 村橋 毅, 久米井祥子, 立花 研, 樋口敏幸, 北村繁幸, 調剤室における空気中医薬品の分析, フォーラム 2015 衛生薬学・環境トキシコロジー, 9 月, 神戸 (2015).
- 10) 村田秀之, 樋口敏幸, 兵藤 明, 小田切優樹: 雄性ラットにおけるメチラポン代謝組織の評価, 日本薬学会第 134 年会, 3 月, 熊本 (2014) .
- 11) 村橋 毅, 伊藤貴信, 大津亜紀子, 小宮山拓実, 橋沼 亨, 樋口敏幸, 北村繁幸: 調剤薬局調剤室における医薬品による室内環境汚染. 第 133 回日本薬学会年会, 3 月, 横浜 (2013).

3. その他特筆すべき研究業績

II. 教育業績

1. 担当授業科目

- 2017 年度 食品と健康 (3 年前期)、社会・集団と健康 (3 年後期)、臨床栄養学 (4 年後期)、環境・健康科学実習 (3 年後期)、卒業研究 (5 年、6 年通年)、薬学総合演習 I A (4 年前期・4 コマ)、総合薬学勉強会 (5 年・3 コマ)、薬学総合演習 II (6 年通年・5 コマ)
- 2016 年度 公衆衛生学 II (3 年前期)、衛生系実習 II (3 年後期)、臨床栄養学 (4 年後期)、卒業研究 (5 年、6 年通年)、薬学総合演習 I A (4 年前期・4 コマ)、総合薬学勉強会 (5 年・3 コマ)、薬学総合演習 II (6 年通年・5 コマ)
- 2015 年度 公衆衛生学 II (3 年前期)、衛生系実習 II (3 年後期)、臨床栄養学 (4 年後期)、卒業研究 (5 年、6 年通年)、薬学総合演習 I B (4 年後期・4 コマ)、総合薬学勉強会 (5 年・3 コマ)、薬学総合演習 II (6 年通年・4 コマ)
- 2014 年度 公衆衛生学 II (3 年前期)、衛生系実習 II (3 年後期)、臨床栄養学 (4 年後期)、生活習慣病予防学 (5 年後期)、卒業研究 (5 年、6 年通年)、薬学総合演習 I A (4 年前期・4 コマ)、総合薬学勉強会 (5 年・3 コマ)、薬学総合演習 II (6 年通年・7 コマ)
- 2013 年度 公衆衛生学 II (3 年前期)、衛生系実習 II (3 年後期)、臨床栄養学 (4 年前期)、生活習慣病予防学 (5 年後期)、卒業研究 (5 年、6 年通年)、薬学総合演習 I (4 年)、薬学総合演習 II (6 年)

2. その他特筆すべき教育業績